

平成18年度 決算報告

地方自治法第233条第6項の規定により、平成18年度決算の概要を住民のみなさまに公表します。

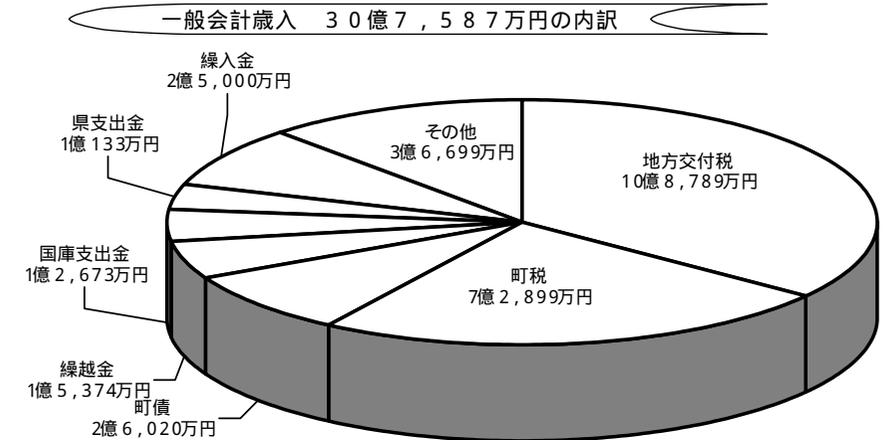
安堵町長 島田 悠紀夫

一般会計は、歳入決算総額30億7,587万円、歳出決算総額29億7,320万円で、前年度に比べ歳入で7.5%減、歳出で6.2%減となりました。主な減額要因としては、歳出において普通建設事業費と維持補修費は増加したものの、繰出金などが減少しました。歳入においては町債や繰入金が増加しました。また、歳入歳出それぞれの内訳は左のグラフのようになっています。歳入については科目別に表わし、歳出については性質別に表わしています。

各特別会計の歳入決算総額及び歳出決算総額はそれぞれ下の表のとおりとなりました。また、決算額の前年度対比は、国民健康保険特別会計が歳入で1.1%減、歳出で3.6%増、老人保健特別会計が歳入で17.3%増、歳出で11.8%増、住宅新築資金等貸付事業特別会計が歳入で32.1%減、歳出で5.9%減、下水道事業特別会計が歳入歳出ともに15.4%減、介護保険特別会計が歳入で10.4%増、歳出で9.1%増となりました。

会計別決算状況

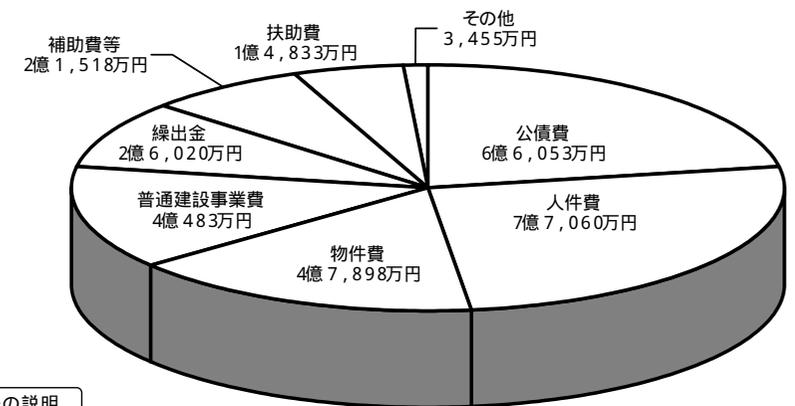
会計名	歳入決算総額	歳出決算総額	差引額	備考
一般会計	30億7,587万円	29億7,320万円	1億2,67万円	翌年度へ繰越
国民健康保険	7億6,202万円	7億2,468万円	3,734万円	翌年度へ繰越
老人保健	7億5,168万円	7億4,068万円	1,100万円	翌年度へ繰越
住宅新築資金等貸付事業	353万円	1,694万円	1,341万円	繰上充用金で補填
下水道事業	3億7,950万円	3億7,950万円	0万円	
介護保険	4億1,219万円	4億2,322万円	987万円	翌年度へ繰越
合計	53億8,479万円	52億3,732万円	1億4,747万円	



用語の説明

- ・地方交付税...所得税などの国税の中から町の財政状況に応じて国から交付されたお金
- ・町税...みなさんが町に納められた税金
- ・繰越金...前年度の決算から繰り越したお金
- ・町債...多くの経費がかかる公共事業などの財源として国などから借り入れたお金
- ・国(県)支出金...公共事業など特定の目的に使用するために国や県から交付されたお金
- ・繰入金...財政需要に対応するために財政調整基金等を取り崩して、繰り入れたお金

一般会計歳出 29億7,320万円の内訳



用語の説明

- ・公債費...事業を行うために借り入れた町債の返済に使ったお金
- ・普通建設事業費...道路や公園その他の公共施設の建設などに使ったお金
- ・人件費...職員に支給される給与のほか、共済費(民間の社会保険料に相当するもの)や退職手当組合負担金等の経費
- ・物件費...物品購入や業務委託などの経費
- ・繰出金...特別会計の人件費や事務費など一般会計で負担すべき経費を特別会計に支払ったお金
- ・補助費等...主に三室園や西和消防署などの運営経費を負担したお金
- ・扶助費...法律に基づいて社会福祉関係の救助対象者を救助するためのお金